

常任委員会 合同研修報告

平成29年10月2日に、山梨県富士河口湖町におきまして、周防大島町でも導入が予定されております『トレーラーハウス』での防災研修を行いました。



トレーラーハウスの利用法

少人数での宿泊者や団体の宿泊利用可能者を増やすためグリーンステイ長浦に設置

災害時に被災地へ移動して避難所等として住環境を被災者に提供

支援終了後は元の場所へ移動・再設置



トレーラーハウス 被災地 活用例

阪神淡路大震災

医療施設、集会所、仮設店舗等

新潟県中越沖地震

仮設住宅、商工会店舗、工場の事務所等

東日本大震災

復興商店会マルシェ、漁業組合事務所

子供図書館、コンビニ、介護施設等

熊本地震

福祉待避所、ボランティア受付等

研修を行った施設では、熊本の益城町に8台を提供し、5か月間福祉避難所として活用されたトレーラーハウスに実際に宿泊体験をしました。
エアコンと床暖房が完備されており、寒い時期でも快適に過ごせることができ、それぞれが独立しているためプライバシーも守られています。
トイレ、洗面所や浴室は共同スペースでの利用でしたが、それらを完備したものもあります。

災害はいつ起こるかわかりません。有事の際はもとより、近隣市町の被災時には、本町として、可能な限り出動したいものです。

